

キャラクター名
氷雨 晶(ひさめ あきら)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGN支部長B	カヴァー	バーテンダー
	キュマイラ					
オプション			年齢	27	性別	女
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	33	%
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	腐れ縁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	5	0	0			5	行動値	3
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	12		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	7	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
混沌なる者の槍	白兵	8r+10	4	12		HR:P86
原初の子		2r		4		
	白兵	10r+10		26		コスト5
	白兵	13r+10		48+4d		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
マジスティコート		3			UG:30

所持品		合計装甲:	3	合計回避:	0
要人への貸し		ロイス			
手配師		対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス
思い出の一品		Dロイス:原初の子P	N		
エナヴェイトD		霧谷雄吾	P 信頼	N 脅威	
デモンズシード		カイエ	P 慈愛	N 憐憫	
インデックス13		アブローズ	P 庇護	N 憤懣	
アンイールディングウィル		倉持	P 信頼	N 不安	
		三月	P 有為	N 悔悟	
メモリー:アルフレッド・J・コードウェル		いつか生まれるあの子P	慈愛	N 不安	
		最大財産P:	6	残り財産P:	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
氷の茨	6	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	ラウンド中に自身のいるエンゲージから離れたキャラはHPをLvD失う 任意のキャラは効果を受けない							
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	白兵の攻撃力+[Lv*5] ラウンド中の行動値が0になる							
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	戦闘移動を行う 飛行状態 移動距離+[Lv*2]m							
CL:サラマンダー	3	2	メジャー			シンドローム		
効果:	C値-Lv(下限値7)							
吹き飛ばし	1	2	メジャー	武器	単体	白兵		
効果:	このエフェクトで対象に1点でもダメージを与えたとき、対象はエンゲージから[Lv*2]m移動する							
炎の刃	5	1	メジャー	武器		白兵/射撃		
効果:	攻撃力+[Lv*2]							
幻想の獣王	3	4	マイナー	至近	自身	自動	解放120	
効果:	ダメージ+LvD リアクション不可 シーン終了かマイナー使用で解除							
快適室温	★							
効果:								
温度調節	★							
効果:								
自動体温	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

幼い頃、急に力に覚醒した
 友達には気味悪がられ、家族には化け物ぞ罵られた
 噂が近所だけではなく町全体に広まりだした頃、晶を引き取りたいと申し出る男が家にやってきた
 家族は喜んで晶を差し出した

家族に捨てられて落ち込んでいた晶の心情など気にすることも無く男は車を走らせる
 男は自らの名前をコードウェルと名乗った
 簡易的な自己紹介を済ませた後は特に会話などなく数時間の走行を経てある施設へと辿りついた
 そこは新たな家らしく中を案内された後、自室となる場所へと通され、今日はもう休めと言われた
 コードウェルは去り際に言った
 『君たちは化け物などではない』
 涙が溢れた 力が目覚めて初めて人間だと言ってもらえたそのことが嬉しくて仕方が無かった

それからは自然と生来の明るさを取り戻し施設内にいるほかの人間とも関わりを持ち、実験にも積極的に手を貸した
 全ては自分たちの存在を確立し人間としてこの社会で生きるために

それから数年後、コードウェルと幾人かの力による発足されたUGNに所属し力を振るっていたある日、晶の下にコードウェルの訃報を受け取る
 信じられない自体に愕然とするが、ここで自分が折れては助けられる人間が減るという考え、空元気ではあるが仕事を続ける

そして現在コードウェルは敵の幹部となって蘇り、UGNと潰す時まで公言している
 だが晶はUGNを離れ慕っているコードウェルの下へ走ることなくその役目を果たしている
 昔からの知り合いが理由を尋ねると